

自己評価結果等届出書

令和 8年 2月 27日

鹿児島市長 殿

1 事業者（所）情報

| | | | | | |
|-----------------|--------------------------|--------|-------------------------------------|------------|-----------------------------------|
| 事業者の名称 (法人名) | 社会福祉法人 慶生会 | | | | |
| 事業所の名称 (施設名) | ニーニョスクラブ I (遊II) | | | | |
| 事業所番号 | 4650000153 | | | | |
| 事業の種別 | <input type="checkbox"/> | 児童発達支援 | <input checked="" type="checkbox"/> | 放課後等デイサービス | <input type="checkbox"/> 保育所等訪問支援 |
| 事業所の所在地 | 鹿児島市下福元町字松ヶ尾1730番地 | | | | |

2 公表状況

| | |
|------|---|
| 公表日 | 令和 8年 2月 27日 |
| 公表方法 | 1. 方法の区分 (プルダウンから選択) ホームページ ↓ 2にURLを記載 |
| | 2. 内容 https://www.keiseikai-kagoshima.jp |
| | ※公表をホームページ以外の方法で行っている場合には、公表している媒体の写しや事業所内の掲示箇所が確認できる写真等も添付すること。 |

3 自己評価事務担当者情報

| | |
|-----------|--------------|
| 担当者名 | 愛甲 実波 |
| 連絡先 (TEL) | 099-210-1866 |

※公表している自己評価表を添付すること。

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------|-----|------------|
| ○事業所名 | ニーニョスクラブ I (遊Ⅱ) | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和8年1月13日 | | 令和8年1月31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 33名 | (回答者数) 33名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和8年1月13日 | | 令和8年1月31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 4名 | (回答者数) 4名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年2月12日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|--|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> 季節感を取り入れた製作やクッキング活動 園外、体験活動の充実。 | <ul style="list-style-type: none"> 毎月1回のクッキング：季節行事や収穫時期に合わせてクッキングの実施。 (例：2月⇒恵方巻、3月⇒ちらし寿司、5月⇒こいのぼりをモチーフにしたケーキなど) 園外活動（工場見学・買い物体験・公園）季節感を取り入れた製作やリズム遊び・運動遊びの実施。 | <ul style="list-style-type: none"> お子様のニーズに沿った活動内容の実施。「順番を待つ」「指示理解」など具体的なねらいを明文化。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> 専門職による言葉の活動 外部講師による学習活動の実施。 | <ul style="list-style-type: none"> 毎月1回のST（言語聴覚士）によることばの教室を実施。（すごろくや絵カードを用いた活動） 外部講師によるつみき教室の実施。（フラッシュカードやカルタ、つみき、パズルを用いた活動） | <ul style="list-style-type: none"> STと相談しながら、事業所職員でもできる活動内容の実施。 OT、PTによる運動活動の実施。 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> 日常的な情報共有および定期的な面談を通して、家庭と連携した一貫性のある支援を実施 学校や関係機関等と連携。 | <ul style="list-style-type: none"> 日々の申し送りでの保護者様とお子様についてのできるようになったことや苦手なことへの支援方法の共有。また、必要に応じて保護者様と面談の実施。 年3回程度の親子療育（みかん狩り、BBQ、懇親会など） 学校の担当教諭と年2回お子様の情報共有。 他事業所との交流。 | <ul style="list-style-type: none"> 親子療育の活動内容の充実。 年2回程度の他事業所交流。 |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|--|
| 1 | 専門支援の頻度が少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> 法人としての事業所数が多いこと、ST職員が少ないことで1事業所に携わる時間が限られている。 事業所職員の専門的支援の勉強不足。 | <ul style="list-style-type: none"> 職員の専門的知識のスキルアップを目指し、研修の参加やSTによる職員育成の場を設ける。 |
| 2 | SNSを活用し、外部向けの広報。 | <ul style="list-style-type: none"> 利用児保護者様向けのInstagramは昨年秋から行っており、外部発信に向けての構築ができていない。 | <ul style="list-style-type: none"> 目的を明確化し、対象は誰か（新規保護者・相談支援事業所）、何を伝えたいか？（活動内容・雰囲気など）誰に何を伝えるかを決める。 |
| 3 | 家族支援・地域連携の充実。 | <ul style="list-style-type: none"> 仕事をしているご家族様が多いことから、回数を減らしていること、参加率が少ない。 地域との連携では、学校との連絡は行っているが、近隣の方とのコミュニケーションが図れていない。 | <ul style="list-style-type: none"> 家族支援を定期的に行うよう年間スケジュールを決める。 例) 個別面談の充実(年2回) ミニ保護者勉強会(年2回) など 地域イベント参加や、近隣の方へ向けたイベント開催。 |

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名 | ニーニョスクラブI (遊I) | | 公表日 | 令和8年2月27日 | | 利用児童数 | 令和8年2月1日時点 33名 | | 回収数 | 33名 (100%) | |
|----------------------|--|---|---------------|-----------|-------|---|---|--|--|------------|--|
| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | | ご意見を踏まえた対応 | | | |
| 環境 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 31 | 1 | 1 | ・主な部屋は少し小さいが、他にも活動ができるスペースがあるのでよいと思う。 ・可愛い外観に清潔で広めのスペースだと思います。 | | ⇒活動や通園人数に応じて、療育室だけではなく、隣のプレイルームや託児室も活用しております。 | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 30 | | | ・いつもありがとうございます！感謝がないます！ | | ⇒現場の状況に応じて、他事業所から協力体制を整えながら対応しております。 | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 32 | 1 | | ・視覚でわかる予定表や、持ち物、忘れ物チェック等工夫をされていると感じます。 ・トイレの動線や別室の配置など素晴らしいと思います。 | | ⇒今後もお子様が生活しやすいよう、視覚的支援の教材を活用しております。 | | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。 | 32 | 1 | | ・いつも綺麗にしてくださりありがとうございます。 ・活動のスペースは綺麗にされていると思いますが、階段等が埃が気になる事があります。 | | ⇒日々お子様の降園後、館内の清掃・消毒は行っており、階段など共有スペースに関しては担当事業所を決め、清潔が保てるよう心がけて参ります。 | | | |
| 適切な 支援の 提供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 32 | | 1 | ・細かく見てくださり、成長も一緒に喜んでくださって、ありがたいです。 | | ⇒お子様のニーズに応じた支援を事業所職員で共有しております。また、強度行動障害など研修にも参加し、支援の質の向上に努めております。 | | | |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 33 | | | ・様々な活動を考慮してくださり、助かります！ | | ⇒事業所支援プログラムやお子様のニーズに応じた支援内容を心掛けております。 | | | |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 33 | | | ・定期的に面談を通して支援計画書を作成してくれる。 ・細かく教えてくださるので、家庭でも気をつけることができ、本当に助かります。 | | ⇒放課後等デイサービス計画につきましては、半期ごとに保護者様へアセスメントを行い、お子様・保護者様の主治、お子様の様子を見て作成し、面談にて保護者様と支援内容について共有させていただいております。 | | | |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 33 | | | ・個々それぞれ、考えてくださり、有り難いです！ | | ⇒移行支援では、保護者様に同意をいただき、学校との連絡会を通してお子様の情報共有に努めております。また家族支援では、必要に応じてご家族様と面談を実施しております。 | | | |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 33 | | | ・希望していたことを重点的に見てくださっていると思います。 | | ⇒放課後等デイサービス計画に沿って、お子様の支援について職員会議や朝礼等で共有し、支援に努めております。 | | | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 32 | 1 | | ・色々な活動があつて楽しいです。ありがとうございます！ ・新しい活動や、SST、長期休み中は外の活動があり、楽しみながら活動できている。 ・昔の遊びや身体を使ったりなど、たくさん工夫して下さっていると思います。 | | ⇒運動・製作・集団遊びなど活動に取り入れ、同じ活動でもお子様のニーズに合わせて内容を覚えて取り組んでいます。また季節感を感じられるような活動や毎月クッキングや園外活動などを取り入れております。 | | | |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 20 | 5 | 5 | 3 | ・運動会で久しぶりに会う先生方もいて、こどもも嬉しそうでした。 ・小学校に通っている他の子どもと活動する機会があるので、ここではあまりその必要性を感じない。 | | ⇒今年度、ふれあい館主催の市内の放課後等デイサービスのイベントに夏休みや今月参加し他事業所のお子様と触れ合う機会を作っております。 | | |
| 保護者 への 説明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 33 | | | | | 利用前の見学や契約の際にお伝えできるようにしております。また10月から始まった有償化の説明も事前に行っております。ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。 | | | |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。 | 33 | | | | | ⇒放課後等デイサービス計画を保護者様に確認しながら、お子様の支援内容についてお話しさせていただいております。 | | | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 32 | | | 1 | ・楽しい行事等、参加させていただきました。 | | ⇒家族会など講師を招き講演会を実施しております。また昨年度はペアレントプログラムを実施させていただきました。 | | |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 33 | | | | ・連絡帳アプリや送迎時にお話できるので、共有できている。 | | ⇒申し送りの際に、お子様の様子についてお話しさせていただいております。今後申し送り時や面談を通して、お子様についての共通理解を図って参ります。 | | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 31 | 2 | | | | | ⇒年に2回の面談の実施しており、必要に応じて個別での面談や担当者会議を設定しております。ご不明な点などございましたら、いつでもお声掛けください。 | | |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 33 | | | | | | ⇒お子様の成長と一緒に喜び、保護者様のご要望に応じて対応させていただきます。 | | |
| 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 27 | 2 | | 4 | ・家族向けのイベントなどはあるが、きょうだい向けはわかりません。 ・親子療育に兄弟を連れて参加させてもらいました。兄弟や家族と一緒に参加できる日があるっていいと思います。 | | ⇒年に数回ご家族様参加のイベントや今年度ご家族様の懇話会やBBQなども実施しております。今後は、ご家族様のご意見もいただき、イベントの企画をして参ります。 | | | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|--|---|---|---|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 32 | | | 1 | ・不安事に対しても、迅速にごちらの気持ち を汲んで対応して下さいとでも助かりまし た。 | ⇒意見箱の設置や何か困りごとがあった際 にはいつでもお声掛け下さい。また、相談が あった際には日程調整を行い面談を実施して おります。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。 | 33 | | | | | ⇒申し送りの際は、他の保護者様と間隔をと りお話をするなど、プライバシーに配慮して おります。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 33 | | | | | ⇒毎月保護者様に行事予定表を配布し、活動 概要などお伝えしています。また、自己評価 に関しては毎年3月頃紙面やホームページにて 公開予定となっております。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。 | 26 | | | 7 | | ⇒個人情報取扱いには十分配慮しており、 契約書の『利用者の記録や情報の管理、 開示について』の項目に開き、注意してお取 り扱いしております。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 26 | 2 | | 5 | | ⇒マニュアルを作成し、災害発生時のマニ ュアルに関しては、保護者様に紙面を配布して おります。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 32 | | | 1 | ・定期的に訓練があるので、安心しておりま す。 | ⇒毎月地震・火事の訓練を行っております。 風水害に関しては、夏に訓練を行って おります。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。 | 31 | | | 2 | | ⇒安全計画を策定し、職員会議の時間を活用 して情報共有や机上訓練を行っております。 また危険予察を行いながら、環境設定や見守 り・支援に努めております。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。 | 30 | 1 | | 2 | ・小さなけがでも状況等伝えてもらえるの で、安心感があります。 | ⇒お子様の怪我や体調不良など、すぐに保護 者様にご連絡をし、お子様の様子や怪我の状 況についてお話しさせていただいております。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 31 | 2 | | | | ⇒お子様が安心して通えるよう、お子様との 信頼関係を築き、支援に努めております。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 29 | 4 | | | ・行ったら楽しいみたいです、お休みに いなーと言うこともあった。 | ⇒活動や職員・友達との関わりなどを通し て、お子様が通いたい、楽しかったと思っ てもらえるよう、支援に努めて参ります。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 31 | 1 | | 1 | ・いつも丁寧に見守っていただけてありが とうございます！ ・事業所周辺の道路の舗装や、一台しか通ら ない道の見通しがよくなるようにしてもら えと安心して送迎できると思います。せめて カーブミラーの木の木を切るなどしてもら いたいです。木々があるところの所有者がど なたか分かりませんが、市や県に相談できな いのでしょうか。 ・急な用事などの時に、少し遅くまで預かっ てもらうための手続きなどがあると嬉しい。 イレギュラー的に仕方なくと言うよりも、こ の日の20時まで夜ご飯、くらの予約制有 料のサービスがあれば、兄弟児の用事など で助かる人がいるように思う。 | ⇒事業所の支援に満足頂き、ありがとうございます。 何か改善事項などあればいつでもお 申し付けください。 ⇒施設周辺の道路に関しては、市道と なっており、市役所など関係機関に相談し て対応しております。 また、ロードミラーの木に関しては、近 隣の方の私有地のものとなっておりますの で、所有者の方と相談し対応しております。 ⇒延長支援や日中一時支援などのサービスが ありますが、営業時間が18時までとなっ ているので、18時までしかお預かりが できません。また食事提供に関しては、食 数に限りがあり、事前に食事提供の申 請をしなければならぬので、急な 対応ができません場合がございます。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | ニーニョスクラブI (遊Ⅱ) | | 公表日 | 令和8年2月27日 | | |
|----------|----------------|--|-----|-----------|--|--|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | ○ | | 人数が多い場合は、隣のプレイルームを使用しながら、お子様が過ごしやすい環境を設定しております。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | ○ | | 職員は基準を満たして配置しております。現場の状況に応じて、他事業所から協力体制を整えながら対応しております。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○ | | 廊下には手すりや階段、エレベーターなど設置しております。また、お子様が生活しやすいよう、視覚的支援の教材も活用しております。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | 毎日朝と夕方、館内の清掃・消毒は行っており清潔を保てるよう心がけております。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | ○ | | お子様の情緒や状況に応じて別室にて対応を行いながら、過ごしやすい環境作りにも努めております。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | 毎朝の朝礼時など、業務改善を図るために気付きなどを共有する機会を設けております。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | 年1回の評価をもとに、職員間で改善等を協議しながら対応を行っております。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | 1on1ミーティングを行う中で、職員の気付きを共有しながら業務改善に繋げております。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | ○ | | | 第三者の外部評価の実施に向けて、検討・協議しながら今後対応を行って参ります。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | 療育研究会や法人内での研修だけでなく、法人外への研修も積極的に参加を行い、職員のスキルアップに繋げております。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | ○ | | 慶生会のホームページにて公開しております。 | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | ○ | | アセスメントの内容を事業所内で共有し、ニーズに応じた計画の作成に努めております。 | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | お子様の支援に関わる中で、職員間で共通理解を図り支援を行っております。 | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | 計画に沿った支援ができるよう、面談終了後の朝礼や職員会議等で支援内容を共有しております。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | 昨年度から書式を変更し、お子様の様子観察を行いながら5領域に沿ったアセスメントを行っております。 | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | ガイドラインの項目を踏まえ、お子様の強みや課題に合わせた支援内容を設定しております。 | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | ○ | | 事業所職員全員で案を出し合い、活動プログラムを組み立てております。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | ○ | | 固定化されないように、職員間で話し合いを行いながら支援を行っております。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | ○ | | お子様のニーズや課題に合わせ、計画を作成しております。個別活動と集団活動のバランスは個々に応じて変えております。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | ○ | | 朝礼の時間を利用し、その日の活動のねらいや内容、お子様への支援方法など打ち合わせを行っております。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|--|--|---|
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | | 上記と同様、朝礼の時間を利用して前日の振り返りを行い、次の支援へと繋げていけるよう取り組んでおります。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | ○ | | 支援内容やお子様の様子など、記録として残し、成長や変化に気が付きやすくなるようにしております。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | | 6か月ごとにモニタリングを行い、見直しを行っております。 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。 | ○ | | 活動の時間だけでなく余暇の時間も活用し、4つの基本活動に取り組んでおります。 | |
| | 25 | 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | ○ | | 活動や余暇活動などルールを守りながら、お子様の意見を聞き、自己選択できる部分を設定しております。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | 担当職員が出席し、お子様の様子やニーズなど情報共有が図れるようにしております。 | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | 保健センターや児童相談所、各学校と連携を作りながら支援体制を整えております。 | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | ○ | | 年2回の情報交換会、送迎時などで学校と連携を図っております。 | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | ○ | | 必要に応じて、各関係機関と連携を図っております。 | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | ○ | | | 小学1～3年までの事業所となっております。状況や必要に応じて、移行支援シート等を用いながら情報共有を図ります。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | ○ | | 南部地区連絡会に参加し、他事業所との意見交換や助言をいただいております。 | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。 | ○ | | 今年度、ふれあい館主催の市内の放課後等デイサービスのイベントに夏休みや今月参加し他事業所のお子様と触れ合う機会を作っております。 | |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | ○ | | 法人の代表が出席しております。 | |
| | 34 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | 申し送りや面談時にお子様の様子やニーズなどを保護者様と話し合い、情報共有を図っております。 | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | | 個別の相談対応には応じていますが、体系的なプログラム実施や集団での情報提供機会が不足しております。 | |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | 利用前の見学や契約の際にお伝えできるようにしております。また10月から始まった有償化の説明も事前に行っております。ご不明な点がございましたら、職員までお問い合わせください。 | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | アセスメントや個別支援会議で本人やご家族の意向をお聞きし、支援に繋がれるよう努めております。 | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | ○ | | 年2回の面談の中で、放課後等デイサービス計画を元にお話しさせていただいております。 | |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言や支援を行っているか。 | ○ | | ご相談いただいた際には、専門的な視点からの助言や支援を心掛けております。 | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | ○ | | 今年度は保護者様の親睦会も含め、家族会と合わせて懇親会の実施や9月はBBQ、11月にはみかん狩りなどご家族様で参加できる活動を実施しており、ご兄弟児も参加できるイベントを毎年実施しております。 | |
| | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | 苦情解決窓口を設置し、迅速に対応できるようにしております。 | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | 昨年秋頃からご家族様専用のSMSを開始し、事業所の活動風景やイベントの発信などしております。また、毎月行事予定表の配布や活動の様子を館内に掲示しております。 | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | 契約書にもある『利用者の記録や情報の管理、開示について』の項に則り、厳正に取り扱っております。 | |

| | | | | | | |
|---------|--|---|---|--|--|--|
| 非常時等の対応 | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | お子様の様子や状況に応じて、意思伝達に充分配慮できるよう対応しております。 | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | ○ | | 事業所としては行っておりませんが、法人としてサマーフェスタやフリーマーケット等、地域に開かれたイベントを行っております。 | |
| | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | 事前にご家族に対応を確認し、全職員対応できるようにマニュアル化しております。 | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | | 毎月地震・火事の訓練を行っております。風水害に関しては、夏に訓練を行っております。 | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | ○ | | 利用開始前に聞き取りを行っております。服薬など変更がある場合には、保護者様からご連絡をいただき、職員と情報共有を図っております。 | |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | ○ | | アレルギーなどある場合は、栄養士も同席し保護者様との面談を行い、食事提供を行っております。 | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | 安全計画を策定し、職員会議の時間を活用して情報共有や机上訓練を行っております。 | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | ○ | | | 安全計画に基づいて、お子様方への対応を図りながら、ご家族へ周知が図れるよう対応して参ります。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | 事業所で発生したヒヤリハットはタイムリーに共有できるようにしております。また、他事業所のヒヤリハットにも定期的に目を通しております。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | 毎月、虐待・身体拘束委員会の会議を設けながら、お子様方への対応について共有を図っております。 | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ | | 身体拘束に関するマニュアルを作成しています。お子様の安全の為、やむを得ず身体拘束が必要な場合は、本人・ご家族様に十分な説明を行い、同意を得た上での実施を義務づけております。 | | |